

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	るーぺ			
○保護者評価実施期間	2026/5/1 ~ 2026/5/31			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2026/5/25 ~ 2026/5/31			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	5
○訪問先施設評価実施期間	2026/5/8 ~ 2026/5/18			
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)		(回答数)	2
○事業者向け自己評価表作成日	2026/5/31			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者・訪問先施設との連携。保護者から、学校・るーぺ・家庭が連携できているとの意見があり、訪問先からも保護者の考えの共有や支援方針の相談が評価されています。	保護者と訪問先施設の意向・情報を共有し、こどもの支援の方向性を一緒に検討しています。	訪問後の様子や施設との話し合いの要点を、保護者にも分かりやすく共有し、希望する伝え方を確認します。
2	こどもの特性や日々の様子に基づく助言。訪問先から、特性を踏まえた支援や、訪問日の様子を細かく報告する点が評価されています。	訪問時の観察をもとに、こどもに応じた支援を行い、学校・家庭へ様子や助言を伝えています。	観察した様子、助言のねらい、その後の変化を関係者と共有し、次の支援に活かします。
3	こどもと教師の双方を支える支援。学習の場が広がったことや、担任への相談・助言が精神的な支えになったとの意見がありました。	こどもへの支援とあわせ、担任の相談を受けて支援方法を一緒に考えています。	訪問先施設のニーズを確認し、こどもと教師の双方にとって活用しやすい助言・支援を続けます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先施設とのやり取りの内容を、保護者により詳しく伝えること。保護者から、施設とのやり取りの内容を詳しく知りたいとの意見がありました。	訪問後の共有は行っているが、話し合いの要点や支援の方向性について、保護者が必要とする詳しくさを十分に確認できていない可能性があります。	訪問で確認した様子、施設との話し合いの要点、今後の支援方針を整理して共有し、保護者の希望する内容・方法を確認します。
2	保護者評価の回答率。対象保護者10名のうち回答は5名(50%)でした。	回答した保護者以外の意見やニーズを十分に把握できていない可能性があります。	案内や回答方法を分かりやすくし、回答しやすい機会・方法を整えて、より多くの意見を把握します。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 るーべ

公表日 2026/5/31

利用
児童数 10

回収数 5

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	5					
	2	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	5					
	3	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	5					
	4	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	4			1		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	5					
	6	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	5					
	7	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	4	1				
	8	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	5					
	9	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	5					
	10	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	5					
	11	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5					
	12	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4	1				
	13	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4	1				
	14	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	5					
	15	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5					

保護者への説明等	16	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4			1		
	17	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4	1				
	18	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5					
	19	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	5					
	20	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	5				訪問先施設とのやり取りの内容を詳しく教えていただけると嬉しく思います。	ご意見ありがとうございます。訪問先施設とのやり取りについて、訪問で確認した内容や話し合いの要点、支援の方向性を、個人情報に配慮しながら保護者の方にも分かりやすく共有します。共有方法や内容のご希望も伺います。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	5					
非常時等の対応	22	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5					
	23	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5					
	24	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	5					
満足度	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5					
	26	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	5					
	27	事業所の支援に満足していますか。	5				いつも親身に相談に乗ってくださったり、本児のためにアドバイスをいただき、感謝しています。学校側と一歩と私たちが良好な関係を築き、連携が成り立っているのは、先生方のおかげです。引き続き、よろしくお願いします。	温かいお言葉をありがとうございます。これからも保護者・訪問先施設と連携し、お子さまの様子に即した助言や支援を続けてまいります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

るーべ

公表日

2026/5/31

訪問先

対象施設数：6 回収数：2件

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2			・保護者の思いや考えを事業所から共有してもらうことで、支援の方向性を考えることができた。 ・その日の児童の様子を細かく見て報告いただいている。	保護者の思いや訪問時に確認した児童の様子・支援内容を関係者間で共有し、支援の方向性を一緒に検討できるよう連携を続けます。訪問後はその日の様子を具体的に報告します。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2			児童の特性を理解したうえで、支援していただくことができた。	今後も児童の特性やニーズに応じた支援を行い、支援のねらいや助言の内容を分かりやすく説明できるよう努めます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2			支援の考えや方向性など、一緒に考えていくことができた。	質問や相談を受けた際は、関係者と確認のうえ、適時・適切に回答するよう努めます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2			児童の学習の場が広がった。	学習の場が広がったとの評価を励みに、訪問先の環境や担任のニーズに応じた具体的な助言・支援を続けます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	2			・児童だけでなく、担任も相談や助言をいただくことで精神的な支えになっていた。 ・家庭にも児童の様子を伝え、アドバイスをいただいているので大変助かる。	児童に加えて担任への相談・助言も支えになったとの評価を受け止め、保護者・訪問先施設・担任との連携を続けます。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
児童の支援だけでなく、教師にとっても大きな支えとなっていた。今後も、このような支援を必要としている児童や教師がいると思うので、活用していきたい。					温かいお言葉をありがとうございます。児童だけでなく教師の支えにもなれているとの評価を励みに、引き続き訪問先施設・保護者と連携し、必要な児童と教師に寄り添った支援を行います。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	るーべ
------	-----

公表日 2026年5月31日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者評価は対象10名中5名から回答があり、訪問先とのやり取りの内容を詳しく知りたいとの意見を把握しました。	評価結果と意見を職員間で確認し、訪問内容・話し合いの要点を保護者へ分かりやすく共有します。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		保護者評価では、ニーズや課題を踏まえた支援計画の作成について「はい」5件でした。	アセスメント内容を計画に反映し、支援のねらいや計画内容を保護者・関係者に説明します。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		計画への訪問先施設・担任の意向反映は、保護者評価で「はい」4件、「どちらともいえない」1件でした。訪問先からは保護者の思いの共有	訪問先施設の意向を確認し、計画に反映した内容や支援方針を関係者に説明します。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		○	外部専門家からの助言や、職員の外部研修参加は十分に行えていないと自己評価しました。	必要な研修テーマや相談先を整理し、外部研修・専門家の助言を取り入れる機会を検討します。
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		○	地域の協議会や子ども・子育て会議等への参加はできていないと自己評価しました。	参加可能な地域会議や情報共有の場を確認し、関係機関との連携機会を検討します。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		必要なときの状況共有・共通理解について、保護者評価は「はい」5件でした。	訪問後の様子や支援内容を継続して共有し、保護者が知りたい情報の範囲も確認します。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	家族支援プログラムや家族参加型の研修・情報提供は十分でないと自己評価しました。保護者評価は「はい」4件、「どちらともいえない」1件でした。	保護者の希望を確認し、家族支援や研修・情報提供の方法と機会を整理します。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		支援計画を示した説明について、保護者評価は「はい」4件、「どちらともいえない」1件でした。	計画の説明・同意の機会を丁寧に設け、伝わりにくい点がないか確認します。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		定期的な面談や子育てに関する助言について、保護者評価は「はい」5件でした。	相談の機会を案内し、こどもの状況に応じた助言や支援を続けます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○	保護者会等の開催や、保護者同士・きょうだい同士の交流機会は設けられていないと自己評価しました。	保護者の希望や参加しやすい方法を確認し、交流・情報共有の機会を検討します。

	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談・申し入れへの対応について、保護者評価は「はい」4件、「どちらともいえない」1件でした。	相談窓口や対応の流れを分かりやすく周知し、対応の速さや伝わり方を確認します。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		活動概要や連絡体制等の発信について、保護者評価は「はい」5件でした。	活動概要・連絡体制・自己評価結果を継続して発信し、分かりやすさを見直します。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		訪問先施設からの相談・助言支援について、保護者評価は「はい」5件、訪問先施設評価は5項目すべて2件が「はい」でした。	施設からの相談に適時に応じ、必要な助言や支援を続けます。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		訪問先施設との話し合いについて保護者評価は「はい」5件でした。一方、話し合いの内容を詳しく知りたいとの意見がありました。	カンファレンス等の要点と支援方針を整理し、個人情報に配慮して保護者にも分かりやすく伝えます。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		保護者への支援内容の共有について、保護者評価は「はい」5件でした。訪問先からは家庭への状況報告や助言が助かるとの意見がありました	訪問先施設との共有に加え、保護者にも訪問時の様子や支援内容を継続して説明します。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		回収した訪問先施設評価2件は、5項目すべて「はい」でした。児童の特性理解や担任への相談・助言が支えになったとの意見がありました。	訪問先の質問に適時に回答し、専門的な助言を分かりやすく伝えられるよう努めます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			